

平成29年1月5日（木）、「平成28年度愛媛大学共通教育貢献賞表彰式」を行いました。

本学の共通教育の改善に顕著な貢献のあった者に与えられるこの賞は、平成26年度に制定し第1回の表彰を行いました。平成27年度には対象者がなく、平成28年度の今回が第2回の表彰となります。

今回の受賞者は、初年次科目「こころと健康」担当教員グループで、「授業方法の開発又は優れた授業の実践」に貢献があった者として、チームリーダー（野本ひさ教授）と各ユニット統括教員（橋本巖教授、小林直人教授、糸岡夕里准教授、上田敏子講師、垣原登志子講師）の6人が選考されました。

表彰式では、大橋裕一学長から、受賞者に対して表彰状と副賞の授与があった後、共通教育の改善に対する貢献について感謝の言葉が込められた挨拶がありました。

続いて、受賞者を代表して野本ひさ教授が、現在の「こころと健康」の授業形態に至るまでには多くの教職員に支えられてきた経緯や、さらなる改善に向けた抱負などを述べました。



大橋学長から表彰状の授与



学長挨拶



受賞者を代表して野本ひさ教授の挨拶



記念撮影



表彰式後の歓談の様子